

2013年10月9日

世界初*1 リモコン式のクォーツ振り子メトロノーム「EPM5000」発売
～離れた場所から振り子のテンポをコントロール～



セイコーインスツル株式会社(略称:SII、社長:村上齊、本社:千葉県千葉市)は、世界初のリモコン式クォーツ振り子メトロノーム「SEIKO EPM5000」を11月上旬に発売いたします。

楽器の練習などでテンポを合わせるために使うメトロノームは、近年、細かなリズム設定や、携帯に便利な電子メトロノームが主流となっています。しかし、多くのピアノ教室や学校での合奏の練習などでは、音に加えてタクトの動きでリズムが見える、振り子メトロノームが今なお根強く使われています。振り子メトロノームの多くは、ゼンマイを動力源とする振り子の反復運動でリズムを刻むため、電子メトロノームに比べ、設置の傾きの影響を受けやすかったり、使い方や経年による劣化で、リズムに狂いが生じやすいという弱点があります。

今回の新製品「EPM5000」は、世界で初めてリモコン操作で、クォーツを発信源としてリズムの電子制御を行っているメトロノームです。そのため、振り子式でありながらも、設置場所を気にすることなく正確なテンポを刻むことができます。また従来のぜんまい式振り子メトロノームでは実現できなかったリズムやテンポ音の設定が可能です。リズムや音量の調整は、本体に収納可能なリモコンで行うので、離れた場所からでも手軽に操作することができます。

「EPM5000」は、振り子メトロノームと電子メトロノームの良さを兼ね備えた新しいタイプのメトロノームで、個人練習はもちろん、学校での音楽の授業やグループでの合奏練習などに最適です。

*1 世界初…当社調べ

【主な特長】

1. クォーツ(水晶)による電子制御で正確にテンポを刻む
クォーツ(水晶)の規則正しい振動を利用した電子制御で、正確なテンポを刻みます。
2. 振り子メトロノームでありながら音量やリズム設定が可能
ぜんまい式の振り子メトロノームでは実現できなかった、音量やリズムの設定が可能です。
3種類の音色と8つのリズムを選択でき、また搭載のスピーカーで大音量の設定もできるため、教室や練習場など広い場所でも多くの方がリズムを確認できます。
3. リモコンによる遠隔操作が可能
リモコンによる操作で、離れた場所からでも、テンポ・リズム・音量などを変更することができます。

【販売目標】 年間 2 万台

【発売開始】 2013 年 11 月上旬

【価格】 10,290 円(税込)

【主な仕様】 SEIKO EPM5000

項目	仕様
テンポ	40～208 拍/分
ビート	0、2～6 
テンポ音音色	3 種類
音量調整	6 段階(0～5)
イヤホン/ライン	φ 3.5mm ステレオ出力
電源	【本体】単三アルカリ乾電池 × 4 本(推奨) 【リモコン】リチウム電池 CR2032 × 1 個
外形寸法、重量	【本体】101(W) × 218(H) × 98(D)mm、約 550g(電池含む) 【リモコン】55(W) × 90(H) × 13(D)mm、約 50g(電池含む)
付属品	【本体】単三アルカリ乾電池 × 4 本(動作確認用) 【リモコン】リチウム電池 CR2032 × 1 個(動作確認用)

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

〔報道関係〕

セイコーインスツル株式会社
経営管理部 広報課 荒井、森
TEL : 043-211-1185 MAIL : pr@sii.co.jp

〔一般のお客様〕 (紙面などの掲載時はこちらでお願いします)

セイコーインスツル株式会社
音響機器部
TEL : 0550-81-1053